

## 令和5年度共同運航実習船「翔洋丸」第2次遠洋航海実習(R6.1.21)

実習開始から1週間が経ちました。、1月15日に大分県大分市日吉原港に入港し、大分県の指導教官、専攻科生との対面式を行いました。また、操業実習に用いる餌の積み込みを行い、1月18日に神奈川県三浦市三崎港に入港し、餌や清水の積み込みを終えた後、1月19日に漁場に向け出港しました。生徒たちは慣れない船内生活に戸惑いながらも日々積極的に実習に取り組んでいます。三崎出港後、風の影響で船が大きく揺れ、ほとんどの生徒が船酔いを経験しました。その中で、生徒たちは船内生活の厳しさや助け合うことの大切さ、また、感謝の気持ちを学びました。これから本格的に様々な実習が始まります。



城ヶ島大橋の下を通過(三崎港入港前)



航海当直



機関当直



食事当番



漁具制作



乗組員による講義